

# 第 40 回海外投融資委員会議事要旨

## 1. 日時

2016 年 6 月 22 日 (水) 15:30～17:00

## 2. 場所

国際協力機構本部 6 階役員会議室

## 3. 出席者

(海外投融資委員会委員)

小川委員長、赤木委員、荒木委員、川口委員、小木曾委員、柴田委員

## 4. 議事・報告

- ①ミャンマー国「ティラワ経済特別区 (Zone B 区域フェーズ 1) 開発事業」(融資事業) 審査前審議
- ②フィリピン共和国「マニラ首都圏西地区上水道無収水対策事業」(融資事業) 審査前審議
- ③「日本 ASEAN エンパワメントファンド」(出資事業) 審査前審議

## 5. 議事の要旨

満場一致をもって、小川委員が新たに委員長に就任した。

- ① ミャンマー国「ティラワ経済特別区 (Zone B 区域フェーズ 1) 開発事業」(融資事業) 審査前審議

事務局より説明を行い、下記の点について委員より意見が出された。

1. 政権交代後も、引き続きミャンマー国政府が本事業を支援する方針であることを確認すること。
2. 入居企業の見込みや雇用者数の見込みについて審査にて確認すること。
3. 借入金の規模、比率について、Zone A における収入も踏まえ、審査の中で精査すること。

- ②フィリピン共和国「マニラ首都圏西地区上水道無収水対策事業」(融資事業) 審査前審議

事務局より説明を行い、下記の点について委員より意見が出された。

1. コンセッション契約に基づく水道料金の設定方法、事業計画を踏まえた料金水準の見通しについて、十分に精査すること。
2. キャッシュフローの算出根拠等、マニララッド社の財務状況及び今後の見通しについて、十分に精査すること。

3. マニラッド社による本事業運営について、新政権発足に伴うポリティカルリスク、外貨資金の調達方針等を踏まえたレピュテーションリスクを確認すること。

③「日本 ASEAN エンパワーメントファンド」(出資事業) 審査前審議事務局より説明を行い、下記の点について委員より意見が出された。

1. 女性に対するエンパワメントの観点でのインパクトアセスメントが適切に行われるように、ファンド側と運用効果指標の設定等について協議すること。
2. 本ファンドからの資金供与が想定されるマイクロファイナンス機関(MFI)の市場規模及び個別 MFI について審査にて確認すること。
3. 本ファンドからの退出方針、方法について審査にて詳細を確認すること。

以 上